

2015 年度後期 追試験 (経営学部)

科目名：＜中小企業論＞

試験方法：「レポート」

テーマ：

第1問 国際化の進展により、国内に立地する中小企業においても世界と向き合うことが求められるようになった。そういう場合、中小企業の人材にどういうことが求められるのか、説明せよ。(600字以上 800字以内)

第2問 マイナスイメージが強かった戦後日本の下請が、1970年代後半以降プラスイメージに変化した。それはどうか。その理由について、説明せよ。(800字以上 1000字以内)

第3問 円安が進むと輸入型中小企業は困るといわれる。それはどのような理由からか。円安が始まったときのレートを1ドル＝100円として、数字を使って具体的に説明せよ。(1000字以内)

レポート作成に当たっての注意事項：

1. 原稿用紙に手書きで書くこと (字数の制限及び手書きを守らないときは採点の対象からはずします。また、適宜改行をする等の文章表現の体裁も評価の対象にします)。
2. 説明するにあたっては、教科書およびほかの参考書やネットからの引用は必ず括弧 (「 」) に入れ、どこが自分の文章で、どこが引用文分なのかを区別すること (守らないときは採点の対象からはずします)。

提出先：教務課窓口

提出日：2016年2月24日(水)～2月25日(木)

(両日とも、AM9:00～PM5:00)